

おかしな電話、気を付けて

来店客にお菓子を配り「おかしな電話に注意を」と呼びかける職員＝多治見市本町、東濃信用金庫本店



多治見署 金融機関の利用者に啓発

おかしな電話に気を付けて。多治見署は14日、多

発している特殊詐欺被害を防ぐと、多治見市本町の東濃信用金庫本店でATM利用者らにお菓子を配って注意を促した。

署管内の昨年の特殊詐欺被害の認知件数は79件（前年比42件増）で、被害額は4億1339万円（同3億8987万円増）に上り、件数、金額とも県内警察署で最多だった。

啓発活動は年金支給日に合わせて行い、署員と東濃西部地区防犯協会、東濃信金本店営業部の職員計4人がATMコーナーで「おかき（し）な話に気を付けて!!」などと記したチラシとおかきのセット70部を配った。

同署の枡井勇太生活安全総務係長は「今年も署管内では不審な電話がかかっている。話をすると言葉巧みにだまされてしまう。相手をせずに切るか、家族や警察に相談して」と話した。

（小森直人）